

ビー・エム・ダブリュー株式会社（代表取締役社長：ベーター・クロンシュナーブル）は、革新的なスーパー・スポーツ・モーターサイクルとして名高いBMW S 1000 RR（エス・セン・アール・アール）をフルモデル・チェンジし、全国のBMW Motorrad 正規ディーラーで2015年2月6日より販売を開始すると発表した。

BMW S 1000 RR は、BMW Motorradのスーパー・スポーツ・モーターサイクルとして2010年春より日本市場に投入され、発売以来、真のスーパー・スポーツとして人気を博している。インターモト2014モーターサイクル・ショーでワールド・プレミアを飾った今回発表の新世代モデルは、エンジンのトルク特性を最適化するとともに最大トルクは先代モデルから3Nmアップの113Nmを実現。また最高出力は、31kW（43ps）アップの146kW（199ps）を発生する。さらに、重量は先代モデルから2kgの軽量化を達成し204kg（満タン時）としている。

また、ニューBMW S 1000 RRは、最適なセットアップが施されたレーシング・サーキット用Race ABSも標準装備される。ニューBMW S 1000 RRの開発にあたっては、パフォーマンスの向上と同時により一層ユーザー・フレンドリーなバイクにすることにも重点を置き、日常走行、ダイナミックなコーナリングを愉しむ高速道路、レース・トラックでのスポーツ走行のいずれにとっても、優れたライディング・ダイナミクスを実現している。

パフォーマンスとライダビリティを一層向上させるために最適化されたドライブトレイン。

ニューBMW S 1000 RRのパフォーマンス向上に寄与するドライブトレインの要因として、ダクトのジオメトリーを見直したシリンダー・ヘッド、新開発のインテーク・カムシャフト、軽量化されたインテーク・バルブが挙げられる。さらに、容量を見直したエアボックスとインテーク・ダクトの長さを短縮したインテーク・システムの相乗効果によって一層効果的な混合気形成が行われ、ニューBMW S 1000 RRに今まで以上にアグレッシブなキャラクターをもたらしている。出力とトルクの向上に寄与しているもうひとつの重要な要因として、フロント・サイレンサーを廃止して軽量化を実現した新しいエグゾースト・システムがある。また、約5,000 rpm以上でのトルク・アップ、よりリニアになったトルク曲線、約9,500 rpm（112 Nm）から12,000 rpm（113 Nm）にわたって最大トルクを維持する広範囲にフラット化されたトルク特性によって、ライダビリティと加速性能が向上している。

◆

「ライディングモードPRO」の標準装備により、合計5種類の走行モードの選択が可能。走行条件にあわせて車両の緻密なセットアップが可能に。

走行条件に合わせた最適なセットアップを実現するため、ニューBMW S 1000 RRは、「レイン」、「スポーツ」、「レース」の3つの走行モードに加え、「ライディングモードPro」を標準装備とし、「スリック」および「ユーザー」のさらに2つの走行モードが提供される。また、この「ライディングモードPro」の標準装備により、より完璧な発進加速を実現するためのローンチ・コントロールと、ビット・レーンの制限速度を正確に維持するビット・レーン・リミッターを使用することが可能である。さらに、クラッチ操作なしに瞬時にシフトアップ/シフトダウンができる「HPギアシフト・アシスタントPro」も標準装備する。

◆

より洗練されたコントロール・システムのセットアップ。±7段階の微調整が可能なダイナミック・トラクション・コントロールDTC。

ニューBMW S 1000 RRには、Race ABS（セミ・インテグラル）およびオートマチック・スタビリティ・コントロールASCに加え、バンク角度センサーおよび微調整機能付きの「ダイナミック・トラクション・コントロールDTC」を標準装備する。これらコントロール・システムは改めて全面的にセットアップが見直され、正確性や制御特性の最適化を実現している。

ニューBMW Motorrad S 1000 RR 誕生



■ メーカー希望小売価格

モデル	ニューBMW S 1000 RR
エンジン	999cc DOHC 水冷式並列4気筒エンジン 146kW(199ps) / 13,500rpm 113Nm / 10,500rpm
トランスミッション	6速
希望小売価格	¥2,150,000

・左記メーカー希望小売価格は、付属品価格、税金（消費税除く）、保険料、登録に伴う諸費用を含まない車両本体価格（カラーはブラック・ストーム・メタリック）です。
・レーシング・レッド/ライト・ホワイトのカラーは、上記メーカー希望小売価格から¥30,000アップ。
・BMWモータースポーツ・カラーは、上記メーカー希望小売価格から¥40,000アップ。
・DDC非装着車両（希望小売価格:¥2,190,000(*1)）を注文生産で準備しております。（DDC、グリップヒーター、LEDターニンインジケーター非装着、および、鍛造ホイール(*2)付きの車両）
(*1) ブラック・ストーム・メタリックの価格です。
(*2) リアのタイヤ・サイズは200/55 ZR17へ変更となります。

■ ニューBMW S 1000 Rのハイライト：

・出力とトルクをアップ：最高出力146kW（199ps）/13,500rpm、最大トルク113 Nm / 10,500rpm。

・約 5,000 rpm以上でのトルク・アップとリニアなトルク特性、約9,500～12,000rpmの広い回転域で最大トルクを維持するフラットなトルク特性によって、さらにライダビリティを向上。
・ダクト・ジオメトリーを見直したシリンダー・ヘッド、新開発のインテーク・カムシャフト、軽量化されたインテーク・バルブ。

・容量を見直したエアボックス、より短縮化されたインテーク・ダクト、ライド・バイ・ワイヤ（電子制御スロットル）を採用した新しいインテーク・システム。
・フロント・サイレンサーを廃止新しいエグゾースト・システム。

・「レイン」、「スポーツ」、「レース」の走行モードに加え、「スリック」、「ユーザー（カスタマイズ可能）」の2つのモードを追加した「ライディングモードPro」を標準装備。

・「ライディングモード Pro」の標準装備により、完璧な発進加速を実現するローンチ・コントロールが使用可能。

・「ライディングモード Pro」の標準装備により、ビット・レーンの制限速度を正確に維持するビット・レーン・リミッターが選択可能。
・より良好なハンドリングとトラクションを増大し、より明確なフィードバックが得られるよう剛性と柔軟性のバランスを最適化した新しい軽量フレーム構造。

・限界付近でのハンドリングを一層改善し、より大きいトラクションと明確なフィードバックが得られる洗練されたサスペンション・ジオメトリー。

・バンク時のクリアランス確保とアジリティ向上を目的としてマイナス方向へのスプリング・ストロークを改善した調整式スプリング・エレメント。
・HP4モデルで定評ある電子制御サスペンション「ダイナミック・ダンピング・コントロールDDC」を標準装備。

・最適なセットアップが施された「Race ABS」。

・±7段階の微調整が可能な「ダイナミック・トラクション・コントロールDTC」。（スリック、ユーザーモードのみ）

・クラッチ操作なしに迅速なシフトアップ/シフトダウンが可能な「HPギアシフト・アシスタントPro」を標準装備。

・高性能センサー・ボックスや軽量バッテリーを採用した新しい電装システム。

・機能範囲を拡大し、表示情報の種類を増した新デザインのメーターパネル。

・グリップヒーター、LEDターニンインジケーターを標準装備。

・それぞれ独自のキャラクターを主張できる革新的な3種類のカラー・コンセプト：ブラック・ストーム・メタリック、レーシング・レッド/ライト・ホワイト、BMW モータースポーツ・カラー。